

愛知学院大学で寄附講座を開講

西濃運輸株式会社(本社 / 大垣市田口町 1 番地、大塚委利社長)では、本年 4 月より愛知学院大学 (愛知県日進市、大野榮人学長) において半期ごと 1 年間の寄附講座を開講することになり、1 月 27 日 15 時より、愛知学院大学日進キャンパス本部棟学長室において、本件に関する調印式を行いました。

これは愛知学院大学から依頼があったもので、同校では 10 年前から「特別経営講座」として企業から実務従事者を招いて短期で講座を開講してきましたが、1 年間にわたる長期講座の開講は初めての試みとなります。講座は前期・後期それぞれ同じ内容で行われ、1 時間 30 分の講義が 15 回で構成。受講生は 2 回生以上の学生で、半期で 50 名ほどを予定しています。

西濃運輸では、講座を通じて物流業界に関心を持つ人材が増え、物流業界の地位向上と発展に寄与できるよう、総合物流 (輸送・情報・販売・金融) の現場や本社で経験を積んできた社員を講師として派遣し、実例を題材に取り入れたワーク形式の講義を開く予定です。



西濃運輸 大塚委利社長 (左) と愛知学院大学 大野榮人学長 (右)